

RICE S. 02 JUN 2005

 Π

特許協力条約に基づく国際出願

国際予備審查請求書

出願人は、次の国際出願が特許協力条約に従って国際予備審査の対象とされることを請求し、 選択資格のある全ての国を選択する。ただし、特段の表示がある場合を除く。

国際予備審查機関記入欄 国際予備審査機関の確認 請求否の受理の日

第 I 欄 国際出願の表示			出願人又は代理人の普類記号 4888			
国際出願番号	国際出願日(日. 月. 年)		優先日(最先のもの) (日. 月. 年)			
PCT/JP03/02218	27.02.03		03.12.02			
発明の名称	十	LL Ant Alexandre Cont				
ミニエンバイラメント方式の半導体製造装置						
第 I 欄 出願人						
氏名 (名称) 及びあて名: (姓、名の順に記載; 法人 名も記載)	電話番号:					
→ 近藤工業株式会社			ファクシミリ番号:			
KONDOH INDUSTRIES, LTD.						
105-0001 日本国東京都港区虎ノ門2丁目10番1号			加入電信番号:			
10-1, Toranomon 2-chome, Minato-ku, Tokyo 105-0001						
Japan			出願人登録番号:			
^{国箭(国名):} 日本国 JAPA	۸N	住所 (国名):	日本国	JAPAN		
日本ケンブリッジフィルター株式会社 CAMBRIDGE FILTER JAPAN, LTD. 105-0001 日本国東京都港区虎ノ門2丁目10番1号 10-1, Toranomon 2-chome, Minato-ku, Tokyo 105-0001 Japan						
^{国籍(国名):} 日本国 JAPA	AN	住所 (国名) :	日本国	JAPAN		
氏名(名称)及びあて名:(姓、名の順に記載:法人は公式の完全な名称を記載:あて名は郵便番号及び図名も記載) 木 崎 原 稔 郎 KISAKIBARU, Toshirou 105-0001 日本国東京都港区虎ノ門2丁目10番1号 日本ケンブリッジフィルター株式会社内 c/o CAMBRIDGE FILTER JAPAN, LTD. 10-1, Toranomon 2-chome, Minato-ku, Tokyo 105-0001 Japan 国第(図名): 日本国 JAPAN は所(図名): 日本国 JAPAN						
✔ その他の出願人が税業に記載されている。						

PCT/JP03/02218

第Ⅱ欄の統き 出願人

この第日欄の続きを使用しないときは、この用紙を国際予備審査請求書に含めないこと。

氏名(名称)及びあて名:(姓、名の順に記載;法人は公式の完全な名称を記載;あて名は鄭便番号及び国名も記載)

河内山 茂

KOUCHIYAMA, Shigeru

105-0001 日本国東京都港区虎ノ門2丁目10番1号

日本ケンブリッジフィルター株式会社内

c/o CAMBRIDGE FILTER JAPAN, LTD.

10-1, Toranomon 2-chome, Minato-ku, Tokyo 105-0001 Japan

国新(国名): 日本国 JAPAN ^{住所(図名):} 日本国 JAPAN

氏名(名称)及びあて名:(姓、名の順に記載;法人は公式の完全な名称を記載;あて名は鄭便番号及び国名も記載)

岡田 誠

OKADA, Makoto

105-0001 日本国東京都港区虎ノ門2丁目10番1号

日本ケンブリッジフィルター株式会社内

c/o CAMBRIDGE FILTER JAPAN, LTD.

10-1, Toranomon 2-chome, Minato-ku, Tokyo 105-0001 Japan

国籍(图名): 日本国 JAPAN 住所(图名): 日本国 JAPAN

氏名(名称)及びあて名:(姓、名の順に記載;法人は公式の完全な名称を記載;あて名は郵便番号及び国名も記載)

上野 幸太

UENO, Kouta

国籍 (国名):

105-0001 日本国東京都港区虎ノ門2丁目10番1号

日本ケンブリッジフィルター株式会社内

c/o CAMBRIDGE FILTER JAPAN, LTD.

10-1, Toranomon 2-chome, Minato-ku, Tokyo 105-0001 Japan

国籍(国名): 日本国 JAPAN ^{住所(国名):} 日本国 JAPAN

住所 (国名):

氏名(名称)及びあて名:(姓、名の順に記載;法人は公式の完全な名称を記載;あて名は郵便番号及び国名も記載)

その他の出願人が他の統葉に記載されている。

国際出願番号

3 頁

PCT/JP03/02218

第Ⅲ欄 代理人又は代表者、通知のあて名				
下記に記載された者は、	新たに選任された者である。			
氏名(名称)及びあて名:(姓、名の順に配載;法人は公式の完全な名称を記載;あて名は鄭便番号及び国 名も記載)	^{斑話毋号:} 03-3581-9371			
7101 弁理士 山崎 行造 YAMASAKI, YUkuzo 100-0014日本国東京都千代田区永田町一丁目 1 1 番 2 8 号	ファクシミリ番号: 03-3581-0240			
相互永田町ビルディング8階 山崎法律特許事務所 加入電信番号: Yamasaki Law and Patent Office				
Sogo Nagatacho Bldg. 8F., 11-28, Nagatacho 1-chome Chivoda-ku. Tokvo 100-0014 Japan				
通知のためのあて名: 代理人又は代表者が選任されておらず、上記枠内に特に通知が送付されるあて名を記載している場合は、レ印を付す。				
第IV欄 国際予備審査に対する基本事項				
1. 出願人は、次のものを基礎として国際予備審査を開始することを希望する。 出願時の国際出願を基礎とすること。 明細書に関して 出願時のものを基礎とすること。 特許協力条約第34条の規定に基づいてなされた補正を基礎とすること。 持許協力条約第19条の規定に基づいてなされた補正(添付した説明書も含む)を基礎とすること。 特許協力条約第34条の規定に基づいてなされた補正を基礎とすること。 「特許協力条約第34条の規定に基づいてなされた補正を基礎とすること。 「以出願時のものを基礎とすること。 「以出願時のものを基礎とすること。				
特許協力条約第34条の規定に基づいてなされた補正を基礎とすること。 2. 出願人は、特許協力条約第19条の規定に基づく請求の範囲について行った補正を無視し、かつ、取り消されたものとみなして開始することを希望する。 出願人は、国際予備審査の開始を優先日から20月の期間が満了するまで延期することを希望する(ただし、国際予備審査機関が、特許協力条約第19条の規定に基づき行われた補正書の写しの受領、又は当該補正を希望しない旨の出願人からの通知を受領した場合を除く(規則69.1(d))。) (この口は、特許協力条約第19条の規定に基づく期間が満了していない場合にのみ、レ印を付すことができる。)。 * 記入がない場合は、1)補正がないか又は国際予備審査機関が補正(原本又は写し)を受領していないときは、出願時の国際出願を基礎に予備審査が開始され、 2)国際予備審査機関が補工(原本又は写し)を受領していないときは、出願時の国際出願を基礎に予備審査が開始され、				
2/四級「哺む豆成場が、兄外谷又は丁順都登報告告の作成開始前に補正 (原本又は写し) を受領したときは、これらの補正を考慮して予備審査が開始又は続行される。 □ ★ □ 五				
■ 国際出願の提出時の書語である。 国際調査のために提出した翻訳文の書語である。 国際出願の公開の書語である。 国際予備審査の目的のために提出した翻訳文の書語である。				
当時 V 村朔 「室」の 迅撃 打尺 出願人は、選択資格のある全ての指定国(即ち、既に出願人によって指定されており、かつ特許協力条約第 II 章に拘束されている国)を選択する。 ただし、出願人は次の国の選択を希望しない。:				

国際出願番号

PCT/JP03/02218

第VI欄 照合欄	·			
この国際予備審査請求書には、国際予備審査のために、第IV欄に記載する責語による 下記の套類が添付されている。	国際予備審査機関 記入欄			
	受 倒 未 受 傾			
1. 国際出願の翻訳文 枚				
2. 特許協力条約第34条の規定に基づく補正書				
3. 特許協力条約第19条の規定に基づく補正書 (又は、要求された場合は翻訳文)の写し				
4. 特許協力条約第19条の規定に基づく説明書 (又は、要求された場合は翻訳文)の写し 枚				
5., 書簡: 枚				
6. その他 (杏類名を具体的に記載): 枚				
この国際予備審査請求書には、さらに下記の番類が添付されている。				
1. ● 手数料計算用紙 5. 配名押印 (署名) の欠落についての説明書				
2. 個別の委任状の原本 6. コンピュータ読み取り可能	な形式による配列表			
★ 納付する手数料に相当する物許印紙を貼付した書面	記載):			
■■■ 国際事務局の口座への扱込を証明する書面				
3. 包括委任状の原本				
4. ○ 包括委任状の写し(あれば包括委任状番号):				
第VII欄 出願人、代理人又は代表者の記名押印				
各人の氏名(名称)を記載し、その次に押印する。				
山崎行造				
国際予備審查機関記入欄				
1. 国際予備審査請求書の実際の受理の日				
2. 規則 60.1(b)の規定による国際予備審査請求書の受理の日の訂正後の日付				
3. 優先日から19月を経過後の国際予備審査請求書の受理。 ただし、以下の4,5の項目にはあてはまらない。	出願人に通知した。			
4. 規則80.5により延長が認められている優先日から19月の期間内の国際予備審査請求書の受理				
5. 優先日から19月を経過後の国際予備審査請求費の受理であるが規則82により認められる。				
国際事務局能入欄				
遺院予伽審査請求舎の国際予伽審査機関からの受領の日:				
	•			